

# かざみだより

~vol. 19~



発行所 かざみきもの学院  
愛媛県松山市祝谷6-1122-12  
クリスタルコート道後92-303  
電話 089 (922) 5180  
発行責任者 渡部捷子

かざみホームページ <http://www.kazami.com>  
Eメール [watanabe@kazami.com](mailto:watanabe@kazami.com)



「かざみきもの学院20周年感謝の集い」にご出席いただきました皆様、ありがとうございます。久しぶりにお会いする方もあって嬉しかったです。お会いできなかった方も、お元気でお過ごしでしょうか。

昨年、いつもの着物パーティーで、内々で20周年を祝う会を行いました。今回は、特に、これまでお世話になり見守っていただいた、外部の方々に感謝の気持ちを伝えたいこと、そしてまた、これまで私の着物への思い、着物を通して伝えていきたいことを理解し、全面的に受け入れ、支えてもらったスタッフの皆さんや、生徒さんにも、改めて感謝の気持ちを伝えたいと思い、企画しました。思った通りの

和やかな会になり、これまで毎年行ってきたきものパーティーの中でも忘れられない記念すべき会になりました。

いつも言っていることですが、年2回の集いは、強制でもなく、人数でもなく、着物の競い合いでもありません。生徒さんも、お友達やご家族の方を誘っていただいて着せてあげる方もおられます。着物大好きな人が、着られるようになったことと同時に、広い心でお友達に着せてあげ、着物の素晴らしさを伝えていくことは、色々な意味で、自分を高めていくことにつながると思います。夏の集いでまたお会いできるのを楽しみにしています。



学院長

## かざみきもの学院 20周年感謝の集い

平成28年3月6日(日)国際ホテル松山・鳳凰の間にて「かざみきもの学院感謝の集い」を開催しました。いつもの着物パーティーでは、日頃の練習を活かした早着せや、基本着付けなどミニ着付けショーとして発表しています。今回は、松山校の20年間の軌跡を、動画やスライドショーで振り返る演出となりました。動画は全国きもの指導者協会総会開催校として、県民文化会館で行われた着物ショーのダイジェスト版。斬新なアイデアと技術力は見応えのある内容でした。



スライドショーでは、学院では見慣れた面々と、懐かしい皆さんの、少し若い頃の笑顔が映し出され、あちらこちらで少し年を重ねたたくさんの笑顔を見ることができました。学院長の花魁姿は二度見しましたよね(笑) 終始、和やかな雰囲気、楽しい一日となりました。次の20年に向けて益々楽しく元気に着物を楽しめますように♪



御祝儀舞『老松』  
藤間ふじ雛美さん

**予告**

**平成28年 夏のつどい お知らせ**

平成28年7月24日(日) 12:00~14:30(予定)

国際ホテル松山にて

※詳細は、決まり次第追ってお知らせいたします。



北川聖子さん

何十人もの美しい着物姿の

女性が一同に会すという、大変華やかなパーティーに出席させていただきありがとうございました。私は現在アメリカのボストンに住んでいるため、それはまるで夢のような光景でした。今回一番目を奪われたのは、以前学院が主催された着物ショーの映像です。長くダンサーをしていた私にとって、着付けはステージに上がるための準備でしかありませんでしたが、映像にあった着付けのパフォーマンスは本当に美しく、洗練され、見る者の心を奪う完成された『美』でした。目からウロコとはまさにこのこと。その後にはまさかの目隠し着付けパフォーマンス！もうここまでくると神業です。私の着付けなんて、まだまだ素人…ひよっ子ですが、これからかざみきもの学院の学院長の元で着付けを学ばせていただき、いつの日かアメリカで目隠し着付けのパフォーマンスをやりたい！と私の新たな目標ができました。着付けに関して、こんなにも強い刺激と感動をいただいたのは初めてです。参加させていただけたことを心から感謝しております。



市川初子さん

かざみきもの学院松山校開校二十周年という佳節に行われた「感謝の集い」にご招待を戴き大変ありがとうございました。会場に入った途端、そこは、美しく装いをした女性の集う異次元の世界。皆さん方の努力、精進の成果があふれておりました。私は、松山に住むようになって十六年になりますが、この街と和服がとても似合っているとの印象を抱いて居りました。日本では和服の良さが見直されてきているのですが、私の長い海外生活の中でも各種のパーティー等で和服を着るチャンスが何回もありました。そういった場においては多くの外国人の讃嘆の目に囲まれるという貴重な体験をしました。最近の外国人観光客の松山訪問が増えている中で、かざみきもの学院の皆さんのご活躍の場がますます増えてくることでしょう。

万華鏡を読ませて戴き、地道にコツコツと培われた活動の成果が二十周年の「感謝の集い」に凝縮されている、と納得です。かざみきもの学院の今後のご発展を心よりお祈り申し上げます。



大橋亜紀さん

20周年感謝の集い、渡部先生の際のないカッコよさはまた違う、暖かいお人柄が現れた素敵なおパーティーでした。スタッフの方々も優しく場を盛り上げてくださり、ありがとうございました。

私は元々、本やDVDだけで着付けを覚え、着物は一応着られるけれど何となく「きまらない」状態でしたが、一念発起、先生にお世話になることに。先生の教え方は曖昧なところがなく、論理的で分かりやすく、「目から鱗」が沢山。授業中に何う思いつ話も楽しく、半年があっという間でした。

今回のパーティーで着物熱が完全復活しましたので、きれいな着付けで、立ち振る舞いも先生方のように美しく！を目指します。



橋本小夜子さん

かざみきもの学院 松山校20周年おめでとうございます。この20年の歩みの中で、新たな道を切り拓いていくには様々なご苦労が多々おありだったと思います。今回の「感謝の集い」で流されたビデオの映像からは学院長の強い情熱が伝わり、そこから、学院長の厳しくも温かいお人柄と、その強い信念に魅了された方達のご支援、そして共に歩みたいと願うたくさんの方達の存在が、今日のかざみきもの学院の地に足をつけた20年の歩みに繋がっているのだと感じました。

私自身は、生徒となってまだ10数年しか経っていませんが、学院長の凛とした佇まいに憧れ、知識の引き出しの多さに圧倒され続けています。私もこれから更に学び、充実したシニアライフを送っていきたくと思います。



グラフィックデザイナー  
末田強さん

随分前、三番町にかざみきもの学院の看板があったのを記憶しています。というのも私は、仕事で永く三番町の住人だったのですが、目と鼻の先に居ながら多忙な日常にかまけて、高校同期の渡部捷子とかざみきもの学院の関係には無知でした。その後、同期会の幹事を任された私は、とある会で捷子さんに出会いました。物腰や言葉遣い、纏った着物に大人の雰囲気を漂わせた人という印象で、この人がかざみきもの学院の総帥なのだと改めて認識しました。そして万華鏡を拝読するうち、人となり、その人生の一部を知ることとなったのです。

3月の感謝の集いでは、光栄にもイベントで上映する映像制作を依頼されました。目にしたのは私が初めて体験する女性と着物の世界でした。凛とした大人の女性たち、着物を纏うと女性はこんなにも美しくなれるのかと。中でも目を奪われたのは「目隠し着付け」の映像でした。

私はYouTubeに自身のチャンネルを持っていたので、これは是非とも一般に紹介したいと思いつき、捷子先生の許可を得て映像を投稿しました。視聴回数は約3週間で100回を超え、今もどんどん更新しています。

これからも着付け教室の枠を超えて、学院から数多くの美しい女性たちが巣立っていくことを願っています。



◆ 第38回全国きもの指導者協会総会 ◆



平成21年4月25日  
松山全日空ホテルにて

◆ 着物姿の歩き方・写真の撮られ方勉強会 ◆



学院長  
秘蔵写真集



# アルバム

## 感謝のつどい



じゃんけん大会☆